

社会実験の概要について

資料

\\ NAGAMACHI //
STREET
ACTION
2024

長町道路空間社会実験



目次

1. 事業の背景
2. これまでの取組み
3. 社会実験の概要
4. 社会実験中の道路の運用変更
5. 社会実験中の空間の利活用
6. 今後の進め方

令和6年11月15日・16日
仙台市太白区

1. 事業の背景

(「仙台市基本計画」「仙台市都市計画マスタープラン」等より)

長町地区 【本市南部の広域拠点】

あすと長町エリア

長町南エリア

長町商店街エリア

3つのエリアの連携により、
都市機能の集積を進める

「商業機能と文化機能が連携した賑わいのある、歩いて楽しい歩行者空間や街並みの形成」を図る



1. 事業の背景

あすと長町エリア
長町南エリア

マンション等の建設が進み、人口が増加し、大型の商業施設や集客施設を中心に、**賑わい**

長町商店街エリア

商店街の個店数が減り、空き店舗や空き地の発生、駐車場への転用が散見される

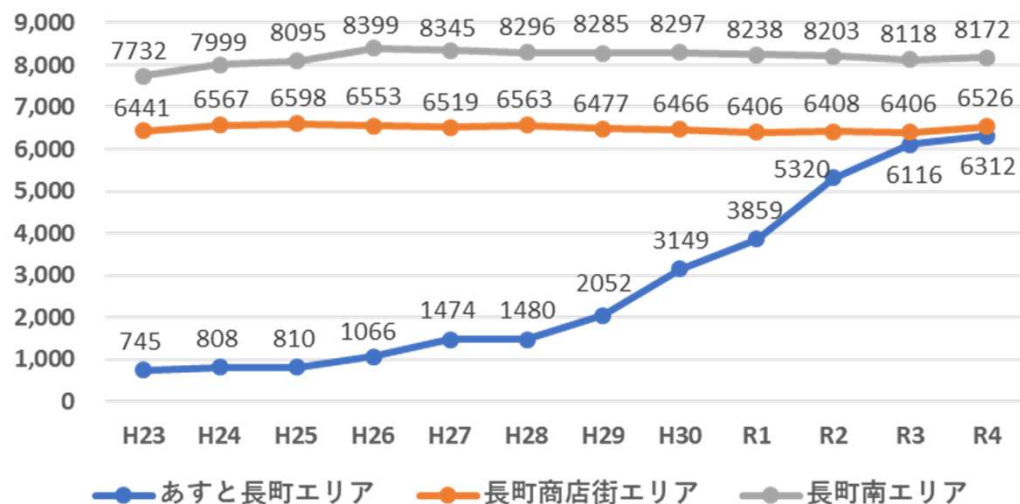
賑わいを十分に
には取り込めず

魅力のさらなる向上、回遊性や滞在性の向上、賑わいの創出が必要

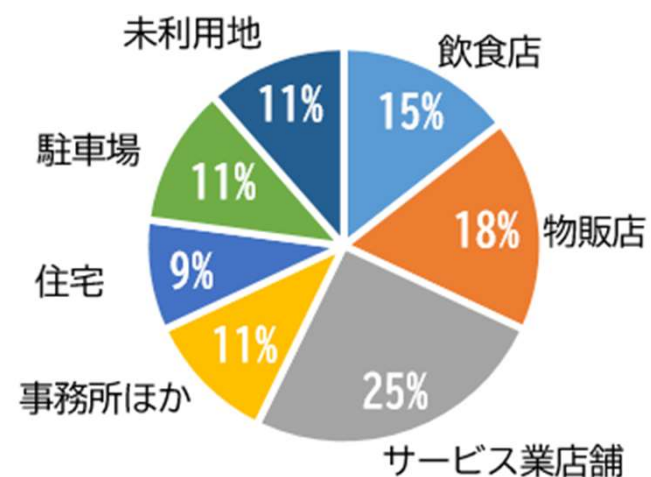
旧国道4号沿道における人中心の「歩いて楽しい街並み」づくり

長町地区全体の、回遊性の向上、さらなる活性化、持続的な発展

【各エリアの人口推移】



【旧国道4号沿道の沿道利活用状況構成比】



2. これまでの取組み 【令和5年度】

地元ワークショップ

長町の3商店街や沿道の町内会の方々を中心としたワークショップを8回開催

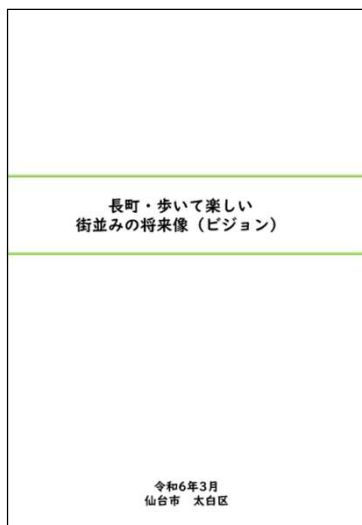


シンポジウムの開催

地域の方々や関係者とともに長町の街並みについて考えるためのシンポジウムを開催



将来ビジョン策定



旧国道4号沿道周辺(長町商店街エリア)における将来の街並みイメージや今後の検討の方向性をとりまとめた「長町・歩いて楽しい街並みの将来像(ビジョン)」を令和6年3月に策定

目指す まちの姿

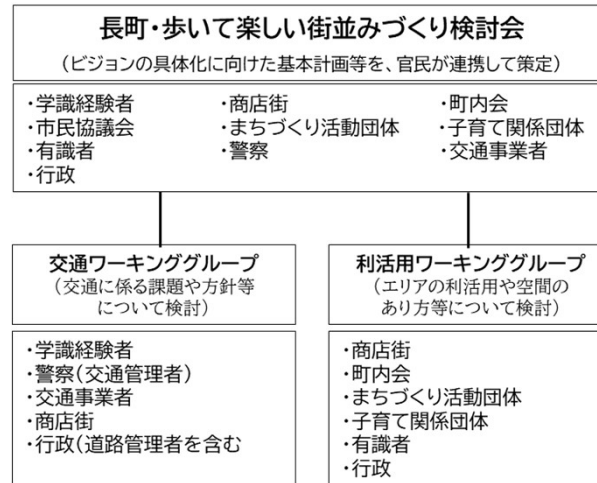
新しくて懐かしい 心躍る触れ合いのまち ナガマチ

目指す 通りの姿

歩いて楽しい 賑わいと交流が生まれる人中心の街並み

2. これまでの取り組み 【令和6年度】

官民連携推進会議



将来ビジョンの具体化に向け、官民連携推進会議「**長町・歩いて楽しい街並みづくり検討会**」を設立し、全体会を2回、交通と利活用に分けたワーキンググループを各2～3回開催

(第2回長町・歩いて楽しい街並みづくり検討会資料より)

長町商店街エリアの主な課題

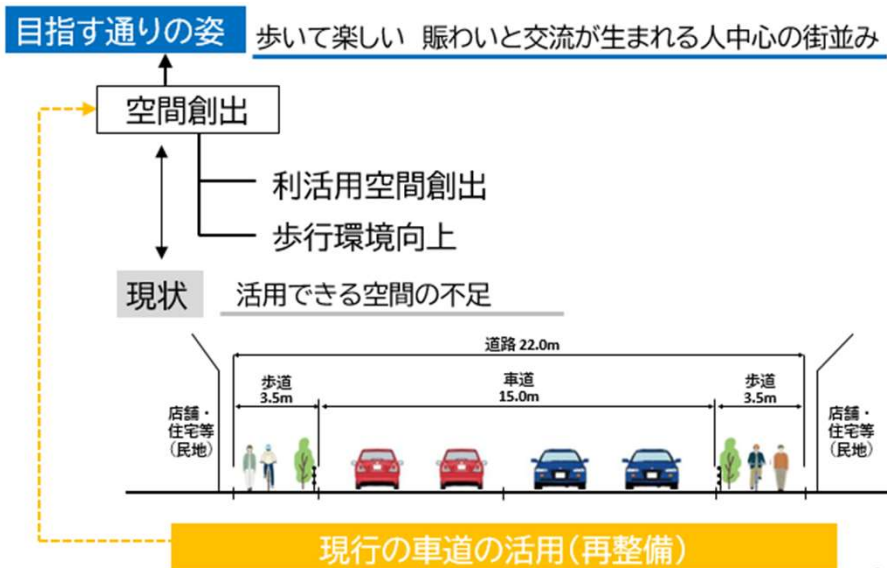
- ・ 歩行空間が狭い上、自転車も歩道を通ることが多く危険であること
- ・ 子どもや親子連れが快適に楽しく一日過ごせる環境ではないこと
- ・ 個店の減少等による魅力の低下
- ・ 取り組みの継続・発展を支える人材の確保や体制の確立

長町商店街エリアの利活用のイメージ

- ・ 賑わいのために、**利活用可能な空間を創出**したい。
- ・ 歩道空間がせまい上に自転車が歩道に乗り上げるなど、危険な状況もあり、楽しめる空間にはなっていない。**安全を確保**しつつも、**自転車利用者の商店への立ち寄りやすさなどは担保**し、賑わい創出を図りたい。
- ・ **安心して過ごせる場所、楽しめる場所、座れる環境、居心地がいい環境等を創出**し、商店街の街中で、子どもや親子連れが遊んで楽しんで快適に1日過ごせるようにしたい。
- ・ 従来より市民活動が盛んな地域でもある。やりたいことや楽しいことは時代によって変わるが、多様な主体が**やりたいと思ったことを実現できるような場所**にしたい。

2. これまでの取組み 【令和6年度】

検討会(交通ワーキンググループ)での議論



2車線化・自転車空間設置案をベースに道路空間の再整備方針を検討



検討会(利活用ワーキンググループ)での議論



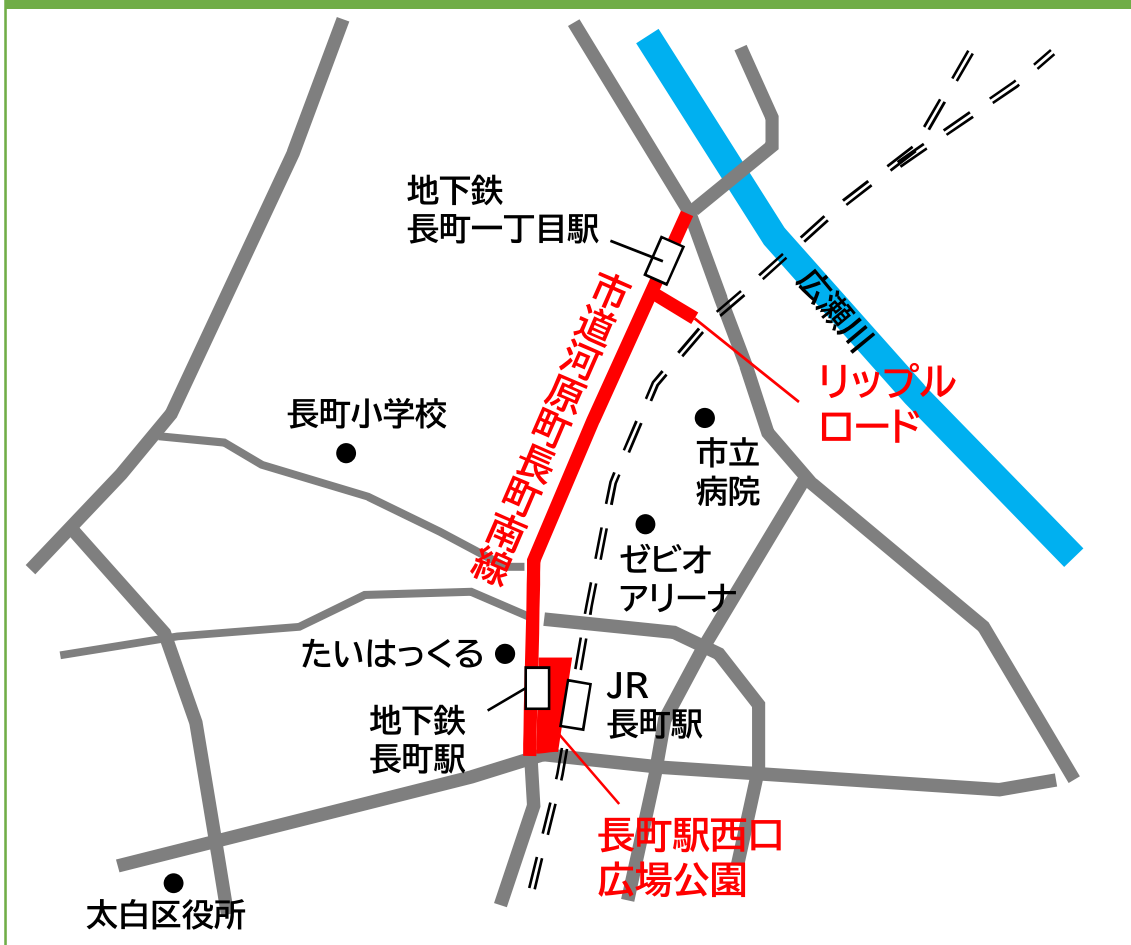
(第2回長町・歩いて楽しい街並みづくり検討会資料より)

3. 社会実験の概要

目的

街並みづくりの重要な要素となる道路空間再整備の検討のため、旧国道4号(市道河原町長町南線)の車道を4車線から2車線に規制し、道路空間の利活用の効果や交通状況の変化等の様々な影響を把握・検証する。

実施場所



日程

**11月29日(金)から
12月 1日(日)まで**

[交通規制]

11月28日(木)22時から
12月 2日(月) 6時まで
※交通規制中は24時間
警備員が巡回

\\ NAGAMACHI //
**STREET
ACTION**
2024
長町道路空間社会実験

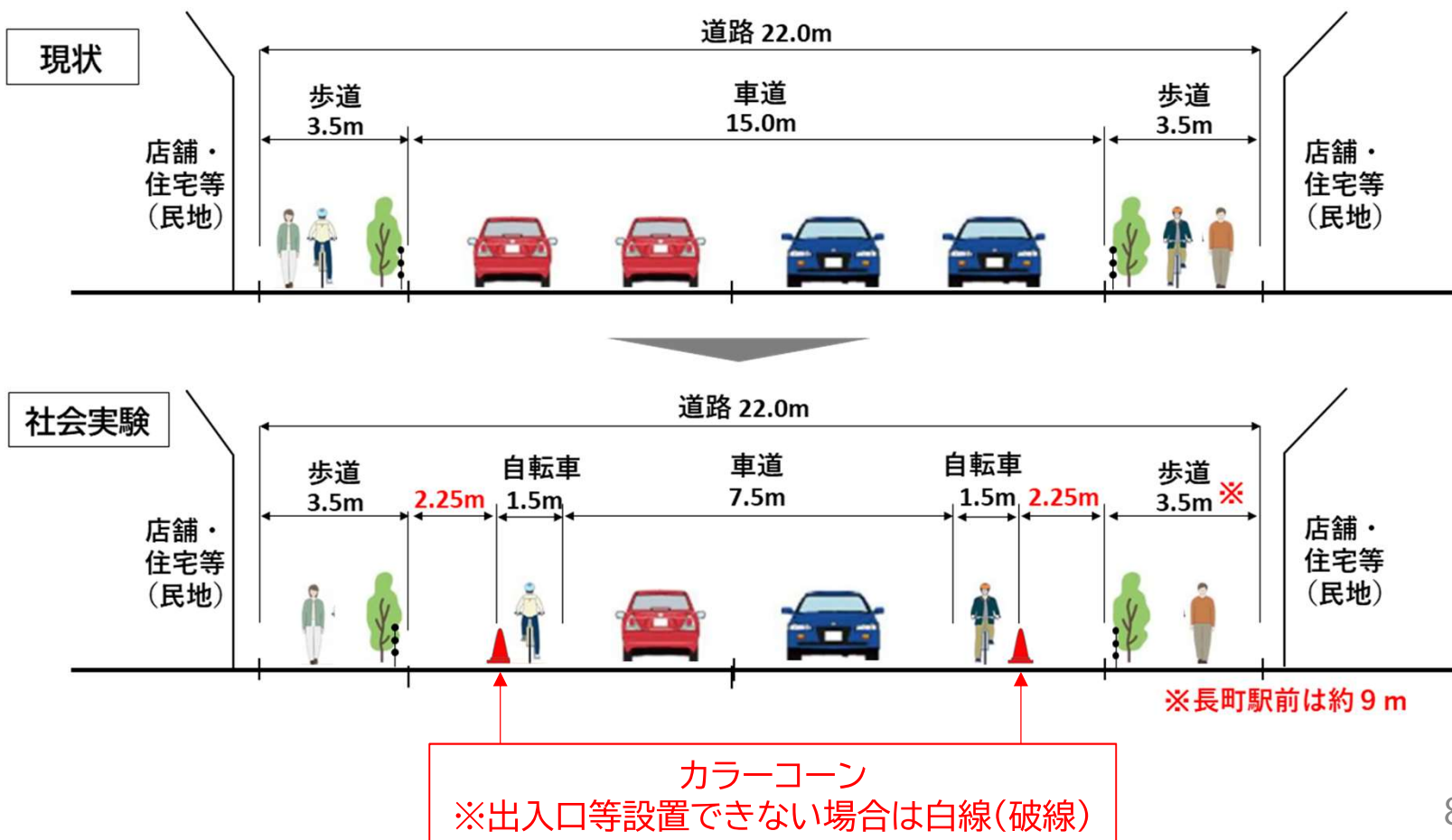


4. 社会実験中の道路の運用変更

概要

将来的な道路空間再整備を見据え、利活用空間創出と歩行環境向上を図るため、現状の4車線道路を2車線に変更し、自転車は車道走行とする。バス停、タクシープール部分、住宅・店舗等の既存の出入口(乗入部)は現状のまま利用できるものとし、沿道の住宅・店舗等への集配のために荷捌きスペースを設置する。

断面図



4. 社会実験中の道路の運用変更

車線運用の変更

2車線化に当たっては、将来的な歩道拡幅を想定し、第1車線(歩道よりの車線)を規制するものとする。また、交差点については、2車線化に伴い、進行方向を下記のとおり変更する。

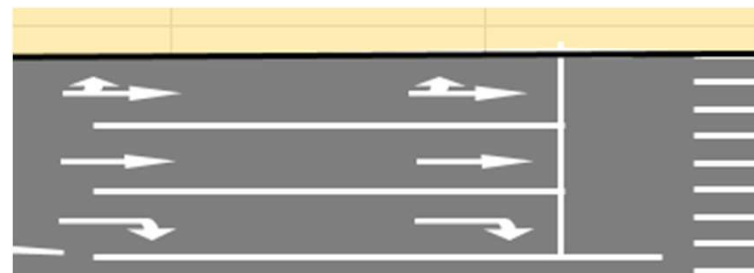
【車線規制のイメージ】



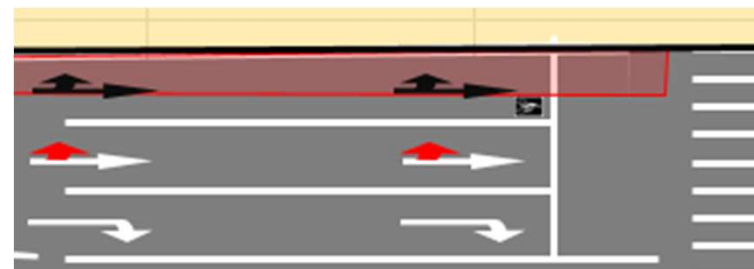
仙台市HPより 定禅寺通大規模社会実験の様子

【交差点部の進行方向の変更】

(現状)



(社会実験時)

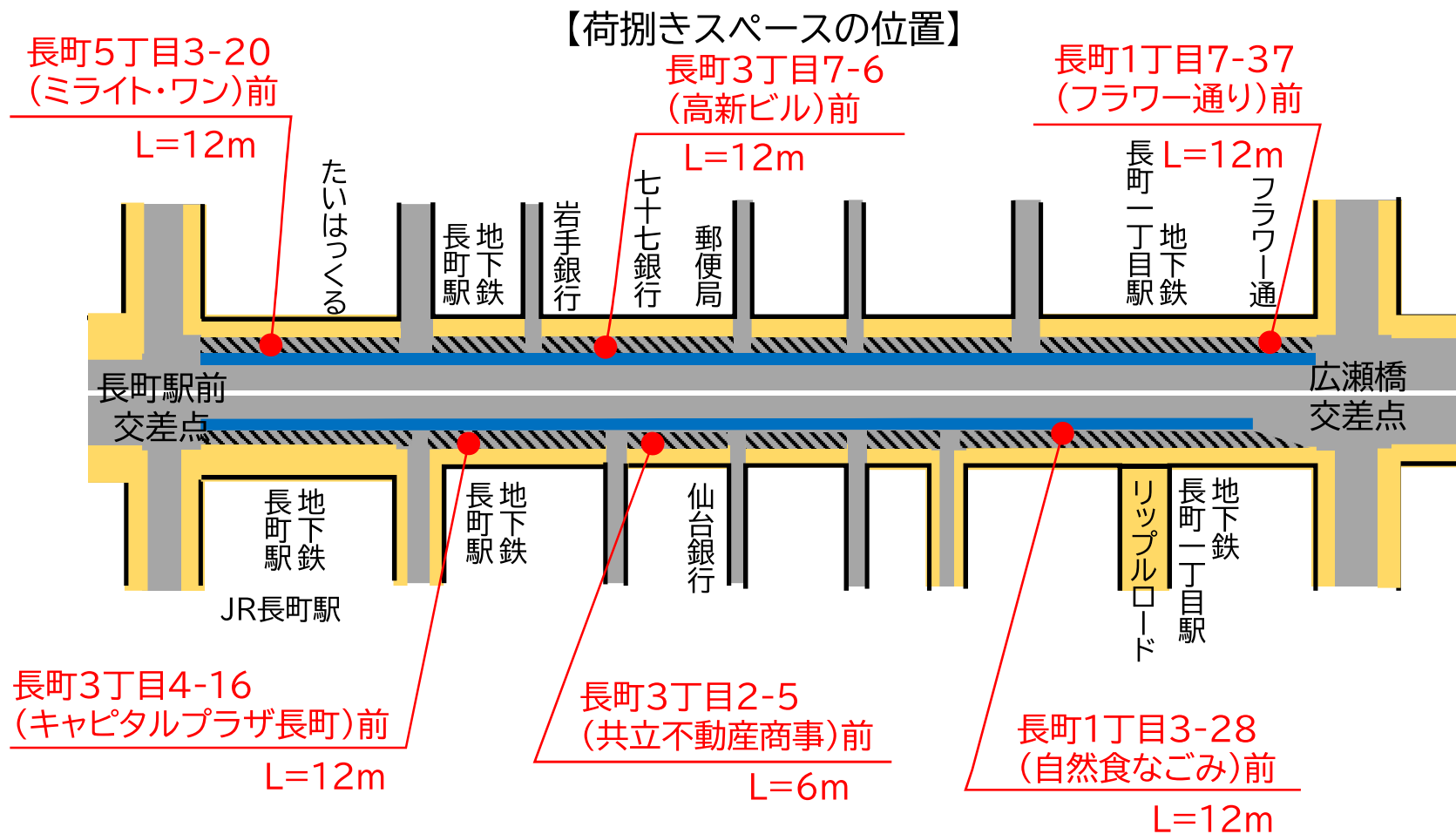


4. 社会実験中の道路の運用変更

荷捌きスペースの設置

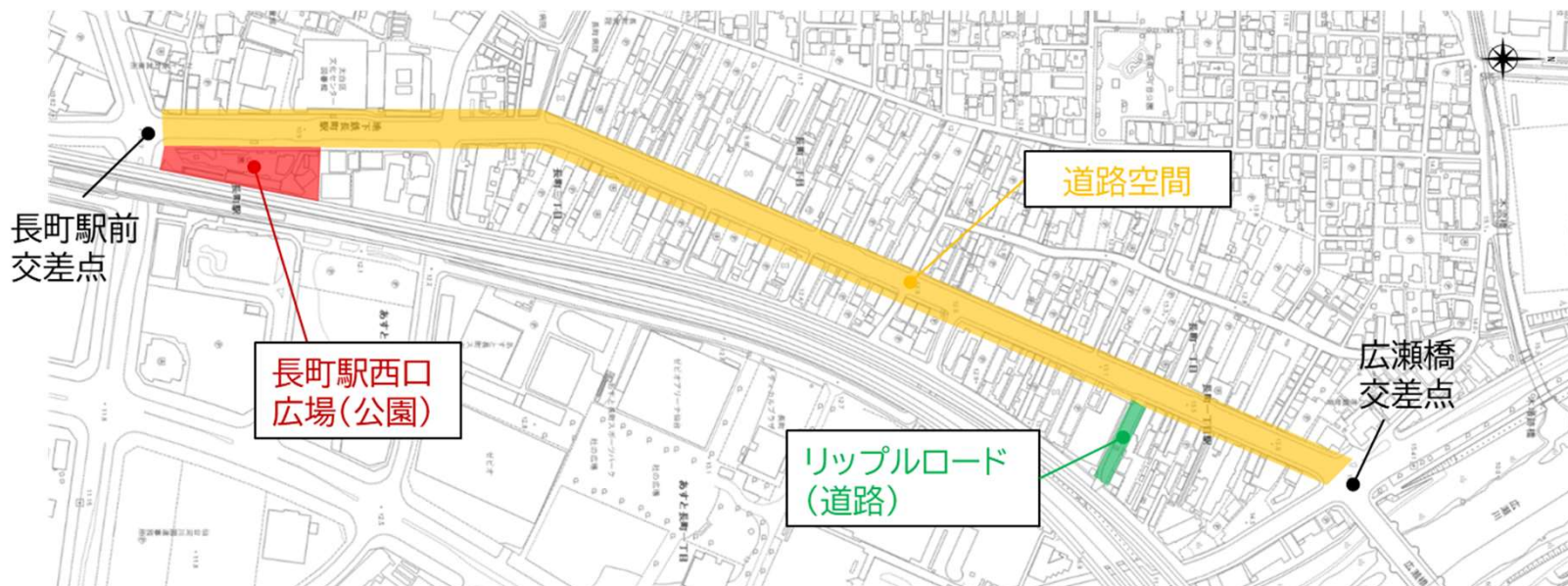
沿道店舗等への集配の車のため、規制した第1車線(歩道よりの車線)の一部に貨物集配中の車両に限定した荷捌きスペースを設置する。

荷捌きスペースの箇所については、既存の出入口等に支障とならない位置で、トラック等も利用可能な長さ12m(一部6m)とし、西側、東側それぞれ3箇所(起点・中間・終点)設置する。



5. 社会実験中の空間の利活用

※イベントは変更・中止する場合があります



長町駅前西口広場※

- ステージイベント
- キッチンカー出店
- 冬のビアガーデン
- イルミネーション

など

道路空間

- テーブルセット設置
- くつろげる芝生設置
- 軒先テラスセット設置

など

リップルロード

- こども縁日
- りんご飴
- スタンプラリー

など

※長町駅西口広場では、趣旨に賛同する地元商店街等によるイベントが同時開催

6. 今後の進め方

社会実験

- ・ 今回の社会実験で交通量調査、カメラ調査、人流調査、アンケート調査を実施。
- ・ 調査結果や実験中の状況等を検証・分析。

「長町・歩いて楽しい街並みづくり検討会」や長町商店街、地域の方々と意見交換のうえ、今後の方向性を検討していく

社会実験の
ホームページ



事業へのご意見

